

保護者の皆様

知立市立猿渡小学校

令和7年度 学校評価アンケート（12月実施）の結果について

～ アンケートにご協力をいただき、誠にありがとうございました。～

1 はじめに

本校では、学校教育活動の充実を図り、学校運営改善に生かすことを目的として、毎年学校評価アンケートを実施しております。アンケート調査は、保護者の皆様と1～6年生の全児童に実施しました。結果は別紙のとおりです。これを総合的に検討し、学校運営改善に生かすことができるよう精一杯努めてまいります。

2 学校評価アンケートの結果から

(1) 学校・学級での生活全般について

「お子さんは楽しく学校へ通っている」／「学校へ行くのは楽しい」「学級は楽しい」

保護者の皆様の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R5：94%→R6：94%→R7：95%でした。児童の「学校へ行くのは楽しいですか」の回答は、「はい」がR5：77%→R6：77%→R7：77%、「学級は楽しいですか」には、「はい」がR5：83%→R6：87%→R7：85%でした。（児童への問いは「はい、分からない・どちらでもない、いいえ」の3択です）

保護者の皆様の評価から、多くのご家庭で児童を安心して学校に送り出している様子がうかがえます。児童からの評価で「学級」に視点を当てると、学級生活に仲間と共に学び、考え、成長する過程の中に楽しみを見出し、生活している児童がたくさんいるととらえています。保護者の皆様への問い「児童は仲良く学校生活を送っている」に「そう思う・おおむねそう思う」の回答は97%でした。友達との関係が良好であることも高い評価につながっている理由の一つだと思います。一方、児童へのアンケートで「学校へ行くのは楽しい」「学級は楽しい」双方に「そう思う」回答で8%の開きがあることや、9%の児童が「学校へ行くのが楽しくない」、6%の児童が「学級が楽しくない」と回答していることに反省しております。学校が児童にとってさらに魅力的な場になるよう方策を検討していきます。今までにも日常生活の中で、児童が不安や悩みを感じているのではないかと思われる場面では、状況を見極めつつ職員から声をかけるようにしています。状況によっては保護者の方にご連絡差し上げる場合もあれば、保護者の方からご連絡をいただくこともありました。保護者の方や地域からお声がけいただけることを大変ありがたく思っております。私たち職員は、すべての児童に寄り添い、児童一人一人の言動を注意深く見守り、児童理解に努めることで、引き続き学校・学級を安心して学ぶことのできる場所にしようと努めてまいります。学校と家庭・地域とで手を携え、児童の心身の健やかな成長のために何ができるかを一緒に考え、教育活動に反映していきたいと思っております。

(2) 学習について

①「お子さんは授業が楽しく分かりやすいと言っている」／「授業はよく分かる」

保護者の皆様の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R5：87%→R6：88%→R7：87%でした。児童の「はい」はR5：77%→R6：83%→R7：86%でした。この内容に関連する問い「分かるまでがんばって勉強している」ではR5：75%→R6：79%→R7：83%、「先生の話や友達の意見をしっかり聞いている」ではR5：85%→R6：88%→R7：91%、「自分の考えを発表できている」ではR5：63%→R6：66%→R7：71%でした。

②「タブレットでの学習に慣れ、効果的に活用している」／「タブレットは学習の役に立っている」

保護者の皆様の「そう思う・おおむねそう思う」の回答は、R5：90%→R6：90%→R7：85%、児童では「はい」が R5：92%→R6：95%→R7：92%という結果が出ています。

③考察 ①、②の結果を踏まえて

多くの児童が自己の力を伸ばそうと努力している様子がアンケート結果からもうかがえます。ご家庭での支援に感謝します。本年度から「児童全員が今まで以上に積極的に授業参加する授業」(＝「資料や対象から課題解決に迫る事柄を見つけ、見つけた事実に対して自分はどう思うのかを表現する授業」、本校では『見つけ学習』と呼んでいます)ができるよう教職員研修を行っています。まだまだ道半ばですが、普段の授業の様子やアンケート「先生の話や友達の意見をしっかりと聞いている」「自分の考えを発表できている」の回答結果からも児童が成長の手ごたえを感じ、自信をつけていると感じています。この結果を踏まえ、次年度以降も『見つけ学習』を軸に、授業改善に努めてまいります。

文部科学省のGIGAスクール構想によって導入された学習者用タブレット端末(以下、タブレット)を活用した学習に児童・教職員とも慣れ親しみ、情報収集や意見共有が行いやすくなっています。今後も具体的体験とタブレット等のICT機器による情報活用のベストミックスを目指し、それぞれの良さを生かしながら児童が思いや考えを友達のものと比較、整理、関連付け等を通して自己の考えを深め、表現する「分かる・できる・楽しい」授業づくりに努めます。昨年度より行っているSST(Social Skill Training)活動「さるっぴトーク」を通して、児童が互いに認め合い高め合うことができるよう支援します。そして児童が学校・学級を「安心して過ごせる場所」と感じ、進んで交流することのできる温かい関係づくりを育むことができるように努めます。

(3) 教職員による指導・支援や相談活動について

「先生は児童が努力したことを認めてくれる」「一人一人の児童を大切に指導している」「相談に適切に応じてくれている」／「いじめなど困ったことがあれば相談している」

保護者の皆様の「そう思う・おおむねそう思う」回答は、「先生は児童が努力したことを認めてくれている」の問いには R5：97%→R6：95%→R7：96%、「先生は一人一人の児童を大切に指導している」の問いに R5：96%→R6：96%→R7：95%、「学校は子供のことについての相談に適切に応じてくれている」の問いに R5：97%→R6：96%→R7：98%となりました。児童の回答では、「先生にいじめなど困ったことがあれば相談していますか」の問いに、「はい」が R5：64%→R6：76%→R7：75%、「いいえ」が R5：21%→R6：13%→R7：11%でした。保護者の皆様の「いじめのない学校づくり」で「そう思う・おおむねそう思う」回答が R5：91%→R6：95%→R7：95%となりました。

保護者の皆様から高い評価をいただいていることに大変ありがたく思っています。また、児童への問い「先生に困ったことがあれば相談していますか」の「いいえ」回答が年々減少していることに日頃の指導・支援への手ごたえを感じています。引き続き学級担任を中心に全職員のチーム体制で、児童一人一人の変化や言動を注意深く見守り、ご家庭との連絡を密にして連携を図ることで児童理解を図ってまいります。特に「いじめのない学校づくり」では全職員共通理解のもと、いじめをはじめとした諸課題の未然防止と早期発見、迅速かつ適切な対応にチーム体制で取り組んでまいります。

(4) 全体として

学校評価アンケートを通して本校の教育活動に対する多くの課題をいただきました。保護者の皆様がどのようにお考えなのか、どのような課題意識をお持ちなのか、児童の思いや状態はどうであるか等を把握することができました。大変感謝しております。アンケート結果とまとめは、知立市教育委員会はじめ関係機関に情報提供し、連携を深めてまいります。そして児童が校訓「まじめに 明るく がんばる」を柱とした学校生活を送ることで心身共に健やかに成長できるよう今後の方策を検討し、学校運営改善に努めてまいります。引き続き本校の教育活動にご理解とご協力をよろしく願いいたします。